

NHO～こんな取り組みやっています～  
No.02

人を救えるのは人間だけじゃない！  
癒し課課長“みなみ君”

南岡山医療センター



2年前に建て替えが完了し、すっかり様変わりした南岡山医療センターですが、建物周辺の草地でモクモクと草を食べているヤギがいます。職員から“みなみ君”と名付けられたそのヤギが草を食べている光景は、すっかり同院の日常の一部と化しています。

みなみ君が同院に就職？して早くも12年、癒し課課長（部下はいません）としての人気は抜群で、「みなみ君は元気ですか？」と久しぶりに訪れた人が聞いてきたり、かつて通院していた人からも電話があつたりするそうです。また、



院内には職員用の院内保育もあるので、園児たちや重症心身障がい病棟の子どもたちからも草をもらったりと、同院を訪れるすべての人から愛されているアイドルです。そう、実はみなみ君の一番の仕事は除草ではなく、

病気で辛い思いをしている患者さんや、忙しい毎日を過ごしている病院スタッフたちに、一瞬でも癒しをもたらすことだったので。



発案者である当時の事務部長や院長の狙いは見事に的中し、今では同院のアニマルセラピーの第一人者（ライバルはいませんが）として不動の地位を築いています。

### みなみ君の家

は敷地内にあり、仕事がお休みの土日には栄養価の高いマメ科の植物も入った牧草を食べたり、



みんなからバナナをもらったりしてちょっと美食家になりつつもありますが、イモを食べ過ぎてお腹の調子が悪くなったことくらいしかなく、今日も元気に来院者に愛嬌を振りまいています。

僕のサイト「みなみ君日記」も見てね！ ⇒



- 年齢：12歳のオス
- 出身：岡山県立瀬戸南高校
- 品種：雑種（トカラヤギ系）
- 給料：土日に牧草

### ■南岡山医療センター（岡山県早島町）



許可病床数400床で18診療科を標榜。特に結核や肺がんなどの呼吸器系の疾患に強く、神経難病、重症心身障がい児（者）、アレルギーなどの専門医療も展開している。